

平成22年 一級河川水質ランキング発表!! 荒川（福島市）が全国ランキング 第1位

国土交通省では、昭和33年（東北地方は昭和35年）から一級河川（大臣管理区間）において水質調査を実施しています。

平成22年（1月～12月）の水質調査結果が発表になり、荒川が全国水質ランキング1位になりましたのでお知らせします。

- ・荒川の全国河川水質ランキングは1位となりました。
水質ランキングの基準となる「BOD年平均值」及び「BOD75%値」は以下のとおりです。

年	荒川の全国ランキング	BOD年平均值 (mg/l)	BOD75%値 (mg/l)
平成22年	1位 (165河川中)	0.5	0.5
平成21年	10位 (165河川中)	0.6	0.5
平成20年	1位 (166河川中)	0.5	0.5
平成19年	1位 (166河川中)	0.5	0.5
平成18年	12位 (166河川中)	0.6	0.6
平成17年	9位 (162河川中)	0.6	0.5

- ・東北河川水質ランキングでは8年連続で1位となりました。

年	荒川の東北ランキング
平成22年	1位 (24河川中)
平成21年	1位 (24河川中)
平成20年	1位 (24河川中)
平成19年	1位 (24河川中)
平成18年	1位 (24河川中)
平成17年	1位 (24河川中)
平成16年	1位 (26河川中)
平成15年	1位 (26河川中)

・荒川は、平成22年は2年ぶりに全国第1位となりました。これは流域の皆様の水質浄化活動や家庭排水に油をそのまま流さない、むやみにゴミを捨てない、河川愛護団体等によるクリーンアップ大作戦といった努力のおかげと思われれます。

水質ランキングは、上記のとおり、BODの値が0.1mg/l違うと大きく順位が入れ替わります。清流荒川の維持のために、今後も河川を大切にしてくださいようお願いいたします。

- ※1 「BOD（生物化学的酸素要求量）」は、河川の水質を示す代表的指標で、値が大きいほど水質がよごれていることを示します。
- ※2 「75%値」とは、月1回の水質測定で、年12回分のデータがあったとした場合、そのデータを小さい順から並べ、12回×0.75≒9番目のデータ値を言います。
- ※3 BODに関する水質分析は、最小値を0.5 mg/l として分析をするため、ランキング上、もっともBODの小さい値0.5 mg/l となります。
- ※4 国土交通本省（全国版）と東北地方整備局（東北版）においても記者発表しております。

<記者発表先> 福島県政記者クラブ、福島市政記者会

< 問い合わせ先 >

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

福島市黒岩字榎平36番地

TEL 024(546)4331(代表)

副所長(河川) 佐々木 秀明(内線204)

河川管理課長 森 禎一(内線331)